



**2009年 6月 1日 (第7版)

*2007年 12月 20日 (第6版)

**医療機器製造販売承認番号

【形状・構造及び原理等】欄参照

器58 整形用器具器械 管理医療機器 単回使用手術用ドリルアタッチメント 37870002

(器49 医療用穿刺器、穿削器、穿孔器 管理医療機器 単回使用頭蓋骨用バー 10520002)

骨手術器械用バー(エア式用)

器58 整形用器具器械 管理医療機器 単回使用手術用ドリルアタッチメント 37870002

器40 医療用のこぎり 管理医療機器 単回使用手術用のこぎり	13448012
器58 整形用器具器械 管理医療機器 単回使用整形外科用バー	36249002

リンパテック 滅菌済み骨手術用バー

器49 医療用穿刺器、穿削器、穿孔器 管理医療機器 単回使用頭蓋骨用バー 10520002

器40 医療用のこぎり 管理医療機器 単回使用手術用のこぎり	13448012
器58 整形用器具器械 管理医療機器 単回使用整形外科用バー	36249002

骨手術器械用バー

器58 整形用器具器械 管理医療機器 単回使用整形外科用バー 36249002

E9000システム用バー

再使用禁止

【警告】

- ・本品の使用にあたりこの添付文書を事前に十分理解すること。また患者の安全に細心の注意をはらい添付文書に従って使用すること【重篤な不具合、有害事象が発現するおそれがある】。
- ・本品は骨手術におけるハンドピース及びバーの使用 방법에習熟し、かつ製品特性や手術手技を十分に理解した医師が使用すること【重篤な不具合、有害事象が発現するおそれがある】。

【禁忌・禁止】

- ・再使用禁止。
- ・再滅菌禁止【開封した場合、未使用でも再滅菌使用不可】。
- ・弊社が指定した製品以外との併用はしないこと【相互作用の項参照】。

**【注意】

- ・切削部の形状が球状のバー（ラウンドカット・バー、ラウンドダイヤモンド・バー）を切削面に対し垂直に当てて切削しないこと。バーのブレや振動を誘発し、骨・神経の損傷や怪我を引き起こす可能性がある。



- ・バーの角度にかかわらず、過度な力を加えないこと。バーの折損、ブレにより骨・神経の損傷や障害を引き起こすおそれがある。

**【形状・構造及び原理等】

本添付文書に該当する製品の製品名、製品番号、サイズ等については包装表示又は本体に記載されているので確認すること。

製品名
ラウンド カーバイドバー
デブスリミットドリル
ウルトラパワー ストレートバー
ウルトラパワー エイコーンバー
ウルトラパワー フルーテッドバー
ウルトラパワー メタルカッティングホイール
ウルトラパワー クロスカットバー
ウルトラパワー メタルカッティングバー
ウルトラパワー ラウンドカットバー

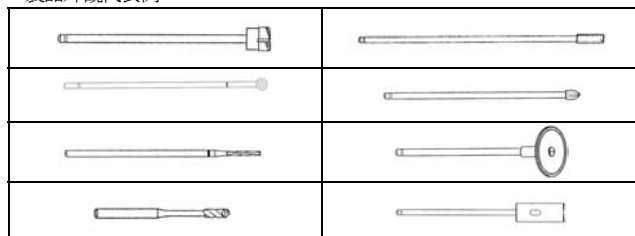
ウルトラパワー オーバルバー
ウルトラパワー ラウンドシリンドリカルバー
ウルトラパワー カッターバー
ウルトラパワー ワイヤースパスバー
ウルトラパワー ダイヤモンドラウンド/シリンドリカルバー
ウルトラパワー トレフィンバー
ウルトラパワー 円錐型バー
ウルトラパワー ダイヤモンドバー
ウルトラパワー バレルバー
ウルトラパワー ヘビーグリットダイヤモンドバー
サイドカッティング・バー
ダイヤモンド・バー
ラウンド・バー
ニューロブレード
リンダマン・バー
サイドカッティングメタルバーフラットエンド
カーバイト・バー
サイドカッティングメタルバーラウンドエンド
カッティング・バー
スペシャル・バー
ディスコ ワイヤースパス スチールバー
ダイヤモンドバー (HG)
ワイヤースパスドリル
ファインダイヤモンドバー
ワイヤースパスバー
ラウンドスチールバー
コースダイヤモンドバー

医療機器製造販売承認番号

販売名	承認番号
骨手術器械用バー(エア式用)	22100BZX00627000
リンパテック 滅菌済み骨手術用バー	22100BZX00624000
骨手術器械用バー	22100BZX00626000
E9000 システム用バー	22100BZX00577000

原材料：ステンレス鋼、カーバイド、ダイヤモンド

製品外観代表例



原理

ハンドピースに各機能に応じたバー、ブレードを装着し、ハンドピースを通じて本品を作動させ各種の機能を果たすことができる。

**【使用目的、効能又は効果】

使用目的

- ・本品は骨手術の際に使用する骨手術用バーであり、ハンドピースに接続して使用する。

**【品目仕様等】

性能

- ・本品は滅菌済みであるので直ちに使用できる。

【操作方法又は使用方法等】

使用方法

(1)使用方法

- ・詳細な使用方法等については、各ハンドピースに添付されている取扱説明書を参照すること。
- ①ハンドピースに各機能に応じたアクセサリー、アタッチメント及びバーを装着する。
- ②アクセサリー、アタッチメント及びバーが、確実に装着されていることを確認する。
- ③ハンドピースを作動させ、各種機能に応じた処理を行う。

(2)使用方法に関連する使用上の注意

- ・使用前に滅菌製品の包装材料に破れ、破損などの損傷がないか確認すること。損傷が認められた場合、その製品は絶対に使用しないこと〔無菌性が損なわれている可能性がある〕。

【使用上の注意】

(1)重要な基本的注意

- ・本システムは、使用するために必要な知識、技術に習熟した医師が使用するよう設計されている。本書及び取扱説明書に記載されているすべての警告、注意、指示を熟読し遵守して使用すること。
- ・曲がったバーは使用しないこと。
- ・適切なガード又はアタッチメントを装着し使用すること。
- ・過度の横方向の力をバーに加えないこと〔バー破損の原因になる〕。
- ・本品を使用する時は、保護眼鏡を着用すること。
- ・常に患者の組織を損傷しないよう注意すること。
- ・使用後は適切に廃棄すること。
- ・ダイヤモンドバーを使用する時は、バーのヘッドを金属機器に接触させないこと〔ダイヤモンドコーティングが剥がれ術野に飛び散る可能性がある〕。
- ・Hall® Surgical、Linvatecのアクセサリー、アタッチメント及びバーを使用する際は、各取扱説明書に指定されたアクセサリー、アタッチメント及びバーのみを使用すること。
- ・アクセサリー、アタッチメント及びバーの取り扱いには細心の注意を払うこと。
- ・適切に使用するため、各アクセサリー、アタッチメント及びバーがハンドピースに確実に取り付けられていることを確認すること。
- ・使用前には必ずバーに曲がり、切れの悪さ、損傷がないか確認すること。真っ直ぐにしたり、砥いだりしないこと。損傷が認められる場合は使用しないこと。使用後は適切に処分すること。

- ・ハンドピースやアタッチメント等が過度に発熱していないか、常に確認すること。過度の発熱が認められた場合は、使用を中止し弊社へ修理を依頼すること。
- ・ハンドピースを作動中に、アクセサリー、アタッチメント及びバーの取り付け、挿入又は取り外しを行わないこと。アクセサリー等の取り付け及び取り外しの際は、ハンドピースのボタンを『safe』の位置に合わせる。

(2)相互作用（他の医療機器等との併用に関すること）

・併用禁忌（併用しないこと）

- ・弊社が指定した製品以外との併用はしないこと〔専用品でないと設計・開発方針が異なるため、適合しないおそれがある〕。

(3)不具合・有害事象

・その他の不具合・有害事象

- ・本品使用時の不具合・有害事象として、組織、靱帯、腱、神経、血管、骨等の損傷及び感染症が考えられる。
- ・また整形外科用インプラント全般に次の不具合・有害事象が報告されている。また、手術による外科的侵襲などによっても次の不具合・有害事象の発生が考えられる。
- ・インプラントの破損、折損、ルースニング、摩耗。
- ・インプラント摩耗粉による組織球形肉芽腫。
- ・金属アレルギー。
- ・周囲の神経障害。
- ・感染症。
- ・寛骨臼又は大腿骨への穿孔。
- ・血管系の合併症。
- ・転子部における問題。
- ・脱臼及び亜脱臼。
- ・筋肉と軟部組織の緩み。
- ・静脈血栓症。
- ・肺塞栓症。
- ・術中及び術後の骨折。
- ・疼痛。
- ・異所性骨化。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

貯蔵方法

- ・常温、常湿にて保管すること。

有効期間・使用の期限

- ・外箱に記載した表示を参照〔自己認証による〕。

**【包装】

- ・1包装1個入り

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

ジンマー株式会社

静岡県御殿場市中畑 1656 番地の 1

電話番号 0550-89-8500（代）

外国製造所の氏名又は名称並びに国名：

コンメドリンパテック社（ConMed Linvatec）、米国